

2026年度生成AIパイロット校事業協力校（校務利用）



Badge Awarded to

京都市立正親小学校

- 生成AIの活用を通じた教育課題の解決・教育DXの加速（生成AIパイロット校の指定を通じた事例創出事業）

生成AIが急速に社会に普及する中、「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）を踏まえた学校現場における利活用の実践事例を創出し、その成果・課題の検証をするとともに、好事例の普及・展開を図ることを目的とした事業です。併せて、次期学習指導要領の改訂を見据え、AIを含む情報活用能力の育成に向けた教材実証を行う学校を指定し、教材の実践及び実証を行います。

●指定区分

- (A区分) 生成AIを児童生徒の学習場面で利用する「教育利用」
- (B区分) 生成AIを教職員の校務で活用する「校務利用」
- (C区分) AIを含む情報活用能力の育成に向けた「教材実証」の3区分を指定します。

●生成AIパイロット校（校務利用・協力校）

対象：公立の小・中学校（義務教育学校を含む）、中等教育学校、高等学校、特別支援学校

Issued on: 2026-06-03

Issuer

株式会社内田洋行教育総合研究所

UCHIDA

ueric@uchida.co.jp

<https://www.uchida.co.jp/ueric/>

内田洋行教育総合研究所は、教育や学びに関する様々な調査・研究・開発実績を持つ「教育に特化したシンクタンク」です。

株式会社内田洋行は、教育現場へのパソコンやインターネット導入が盛んになった教育ICT時代の草創期から、「GIGAスクール構想」「CBT」「AI」など次々と新しいテーマが出現する現在にいたるまで、一貫して現場に寄り添う事業活動を展開してきました。当研究所はそのなかで培ってきた経験・知見・ネットワークを背景に、「これからの教育」「これからの学び」をエビデンスに基づいて研究、検証し、これらの実現に資する質の高いサービスを提供できる研究組織を目指して2006年に設立されました。

国内外の情勢から教育現場の実態にまで目を向けた調査・研究活動をはじめ、各種コンサルティング、データ分析、教育コミュニティづくりなどの事業を通じて、よりよい学びのカタチを『次世代教育のグランドデザイン』として提案し、社会に実装する組織として幅広い活動を展開しています。

Criteria

- ・校務利用における汎用性の高い事例を創出し、域内に実践を普及させる観点から、指定校を所管する教育委員会の域内において連携協力校（以下、「協力校」という。）を複数校設けることができる。
- ・協力校になるための応募申請（審査書類の提出等）は不要。
- ・協力校は、審査は行わない。指定箇所・指定校が審査を通過すれば、応募申請書類にて申請された協力校は、自動的に協力校とする。

申請教育委員会名：京都市教育委員会

協力校名：京都市立正親小学校

View badge online:

<https://openbadgefactory.com/obv3/credentials/948b5a506f6c99c3d72bedb57d37cbb6aadf08ab>



This PDF file is a standard Open Badge. The validity of this badge can be checked with a validator service:

<https://openbadgefactory.com/validator?id=948b5a506f6c99c3d72bedb57d37cbb6aadf08ab>

